



報道のご案内

平成27年7月28日（火）～8日（土）
山口市阿知須 きらら浜

第23回世界スカウトジャンボリー
マーケティング・コミュニケーション部

目次

| | |
|---|----|
| 1. 開催の趣旨 | 3 |
| 2. テーマ | 3 |
| 3. 会場 | 3 |
| 4. 開催期間 | 3 |
| 5. 参加人員 | 3 |
| 6. 施設と設備 | 4 |
| 7. 基本日程表 | 4 |
| 8. マーケティング・コミュニケーション部 | 5 |
| 9. プレス班 | 5 |
| 10. スカウト通信員と派遣団広報担当者 | 5 |
| 11. 取材活動についてのお願い | 5 |
| 12. 入場およびプレスカード・駐車証等の発行 | 7 |
| 13. メディアセンター | 8 |
| 14. 報道車両・その他報道関係設備 | 8 |
| 15. 会場までの交通事情および会場内道路について | 8 |
| 16. 取材問い合わせ先 | 8 |
| 第23回世界スカウトジャンボリー会場周辺地図 | 9 |
| 大会およびジャンボリー一年表 | 10 |
| 各種申請書式 | 11 |
| 様式1：プレスカード交付申請書 (一般取材用・大会期間中 行啓日を除き有効) | |
| 様式2：駐車証交付申請書 | |

1. 開催の趣旨

世界スカウトジャンボリー（WSJ）は、国内と海外から参加する青少年が、新たな発見や感動を体感し、友情の絆を結び、国際感覚を高揚させ、世界平和を始めとする地球規模の課題について考える機会を提供する等、青少年の成長を促すことを目的に、世界のスカウト運動最大の教育イベントとしておおよそ4年周期で開催しています。

第23回世界スカウトジャンボリー（23WSJ：23rd World Scout Jamboree）は、地域社会、関係組織、諸団体と連携して大会を実施することにより、スカウト運動が社会において果たすべき役割や、その具体的な活動を社会に広くアピールし、本運動の一層の躍進を図る契機としていきます。

2. テーマ

「和」～ WA a Spirit of Unity ～

伝統（tradition）と技術（technology）が交差する日本で、人類の平和（peace）と調和（harmony）をめざし、すべての青少年が一つにまとまり（unity）、明日の世界を切り開く（creating a better world）大会とするため、漢字の「和」を大会テーマに設定しました。日本語で漢字の「和」は、まとまり（unity）、調和（harmony/a spirit of unity）、協調（harmony）、仲むつまじさ（friendship）、平和（peace）、合計（the sum）、そして「日本」を意味する文化的概念を意味します。

3. 会場

山口市きらら浜

平成13年（2001年）に開催された「山口きらら博」の会場。現在では、子どもから高齢者までが、スポーツや健康づくり、レクレーションを通じた交流や自然観察等のできる各種公園を備える公有地。多目的ドームや水泳プールを有する「きらら博記念公園」、野鳥観察等のできる「きらら浜自然観察公園」、現在整備を進めている「防災公園（仮称）」の他、駐車場、多目的グラウンド、民間活用エリア、利用調整エリア等の約250haをジャンボリー会場として利用します。

4. 開催期間

平成27年7月28日（火）～ 8日（土）

12日間のキャンプ大会となります（開会式は7月29日、閉会式は8月7日）。

5. 参加人員

| 参加の区分 | 国内 | 海外（予定） | 計 |
|----------|--------|---------|---------|
| 参加隊 | 5,000人 | 21,000人 | 26,000人 |
| 大会運営スタッフ | 1,700人 | 6,000人 | 7,700人 |
| 協力者等 | 300人 | | 300人 |
| 計 | 7,000人 | 27,000人 | 34,000人 |

<参加国（地域）> 日本を含め約150の国と地域

（2015年7月2日現在）

6. 施設と設備

本部食堂 1 か所 スカウト用品売店 1 か所 救護所 1 か所

キャンプサイト (2000 人) 12 か所 ワールドスカウトセンター 1 か所

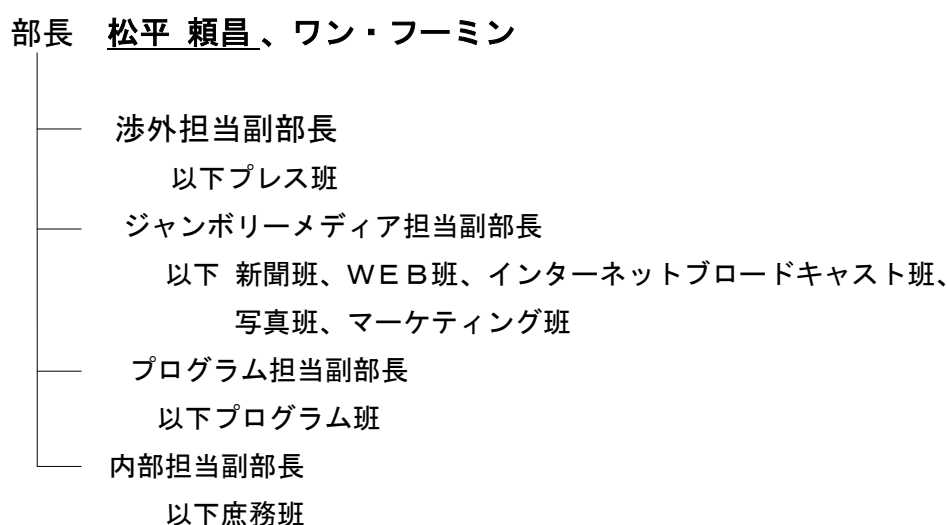
7. 基本日程表

| | | |
|-------|-----|------------------------------|
| 7月25日 | (土) | 大会運営スタッフ入場 |
| 7月26日 | (日) | I S T (国際サービススタッフ) 入場・トレーニング |
| 7月27日 | (月) | I S T トレーニング |
| 7月28日 | (火) | 参加者入場・設営 |
| 7月29日 | (水) | 参加者入場 (午前まで)・設営・開会式 |
| 7月30日 | (木) | プログラム (モジュール) |
| 7月31日 | (金) | プログラム (モジュール) |
| 8月 1日 | (土) | プログラム (モジュール) |
| 8月 2日 | (日) | プログラム・アリーナショー |
| 8月 3日 | (月) | プログラム (モジュール) |
| 8月 4日 | (火) | プログラム (モジュール) |
| 8月 5日 | (水) | プログラム (モジュール) |
| 8月 6日 | (木) | プログラム (モジュール) |
| | | 各国連盟代表の広島平和記念式典等への参加 |
| 8月 7日 | (金) | プログラム (モジュール)・閉会式 |
| 8月 8日 | (土) | 参加者退場 |
| 8月 9日 | (日) | 大会運営スタッフ退場 |

8. マーケティング・コミュニケーション部 プレス班

報道関係者の取材・撮影等に対する協力、調整等については、大会の運営本部：マーケティング・コミュニケーション部のプレス班が担当するとともに、ニュースの発表も行います。プレス班の窓口はメディアセンターにあります。

マーケティング・コミュニケーション部組織は次の通りです。



9. プレス班

報道関係者の対応を行います。

- (1) 取材に必要なプログラム、行事等の情報提供
- (2) ニュース資料の提供・説明および取材調整等

10. スカウト通信員と派遣団広報担当者

各参加隊には参加スカウトの広報担当であるスカウト通信員、各都道府県連盟、外国連盟の派遣団には広報担当者があり、取材・撮影に協力します。メディアセンターを通じてご依頼ください。

11. 取材活動についてのお願い

- (1) 行啓取材以外の通常のプログラム活動の取材については、特に規制はありません。(プログラム進行上、取材場所等、制限がかかる場合があります)
- (2) 参加青少年の生活地域(サブキャンプエリア)の取材については事前の調整をお願いします。
- (3) 早朝や夜間等の取材については、事前にメディアセンターにご相談ください。
- (4) 参加青少年の動員を要する取材についても(3)と同様にお願いします。

- (5) アリーナでの全体行事（開・閉会式、アリーナショー）については、行事の進行に支障のないようご協力ください（予め取材席を設けます）。
- (6) 会場内での取材・撮影の際には、必ずプレスカードと自社腕章を着用してください。
- (7) 23WSJのスポークスマンは、大会のマーケティング・コミュニケーション部長です。緊急時の発表は同部長が担当します。専門的なプログラム・行事等について説明が必要な場合は、担当の各部長が行います。
- (8) 航空機等による取材については、必ず事前にメディアセンターとご協議ください。

〈会場全体図〉



12. 入場およびプレスカード・駐車証等の発行

- (1) 会場内は基本的に車両通行禁止です。メインゲートからメインパーキングに進んでいただき、ウェルカムセンターにて駐車証を受領してください。その後、メディア駐車場に駐車いただきます。その後メディアセンターにお越しいただき、プレスカード（ID）を受領してください。
- (2) 場内各地へのアプローチについては、徒歩が原則となります。輸送支援のご希望があればメディアセンターのプレス担当にご相談ください。
- (3) プレスカード・駐車証は事前申請を原則とします。お持ちでない方は会社名刺をお渡しの上、報道受付・プレスカード類の発行申請をお願いします。身分を証明できる物の提示をお願いすることがあります。また、会場内の駐車場には十分ゆとりを見込んでいますが、近くの駐車場を提供できない場合もあり得ます。事前の申請をお願いいたします。
- (4) プレスカード・駐車証の発行にあたっては、所定の交付申請書（11 頁以降を参照ください）にて、7 月 24 日（金）必着で、下記まで申請してください。プレスカードは行啓取材のみ有効と行啓取材を除く大会期間中有効の 2 種類があります。取材内容に応じて申請をお願いします。

〒113-8517 東京都文京区本郷 1-34-3

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 広報・出版課 宛

TEL 03-5805-2903 FAX 03-5805-2901

<交付申請書記入要領>

■職務内容の欄には、次のいずれかをご記入ください。

- ・記者：新聞、通信、放送、雑誌、専門紙の記者
- ・カメラマン：スチール、ムービーのカメラマンと補助員
- ・技術員：新聞、通信、放送技術員
- ・補助員：その他補助員および連絡員

■一般取材は12頁の様式1で申請してください。

13. メディアセンター

取材記者用のメディアセンターをご用意してあります。電源(各社で共用)、フリーWifi、ジャンボリーのフォト・アーカイブ等をご利用いただけます。

14. 報道車両・その他報道関係設備

- (1) 会場内の主なエリアは車両通行が禁じられています。中継車、電送車等を会場内に配置することについては、スケジュールを提出のうえ、7月27日(月)までに主催者と協議してください。
- (2) 食堂
昼食その他の食事については、「プラザ」に設けられます一般売店や、会場隣接の道の駅きらあじす等が利用できます。
- (3) 宿泊
会場内の宿泊はできません。各社でご手配ください。

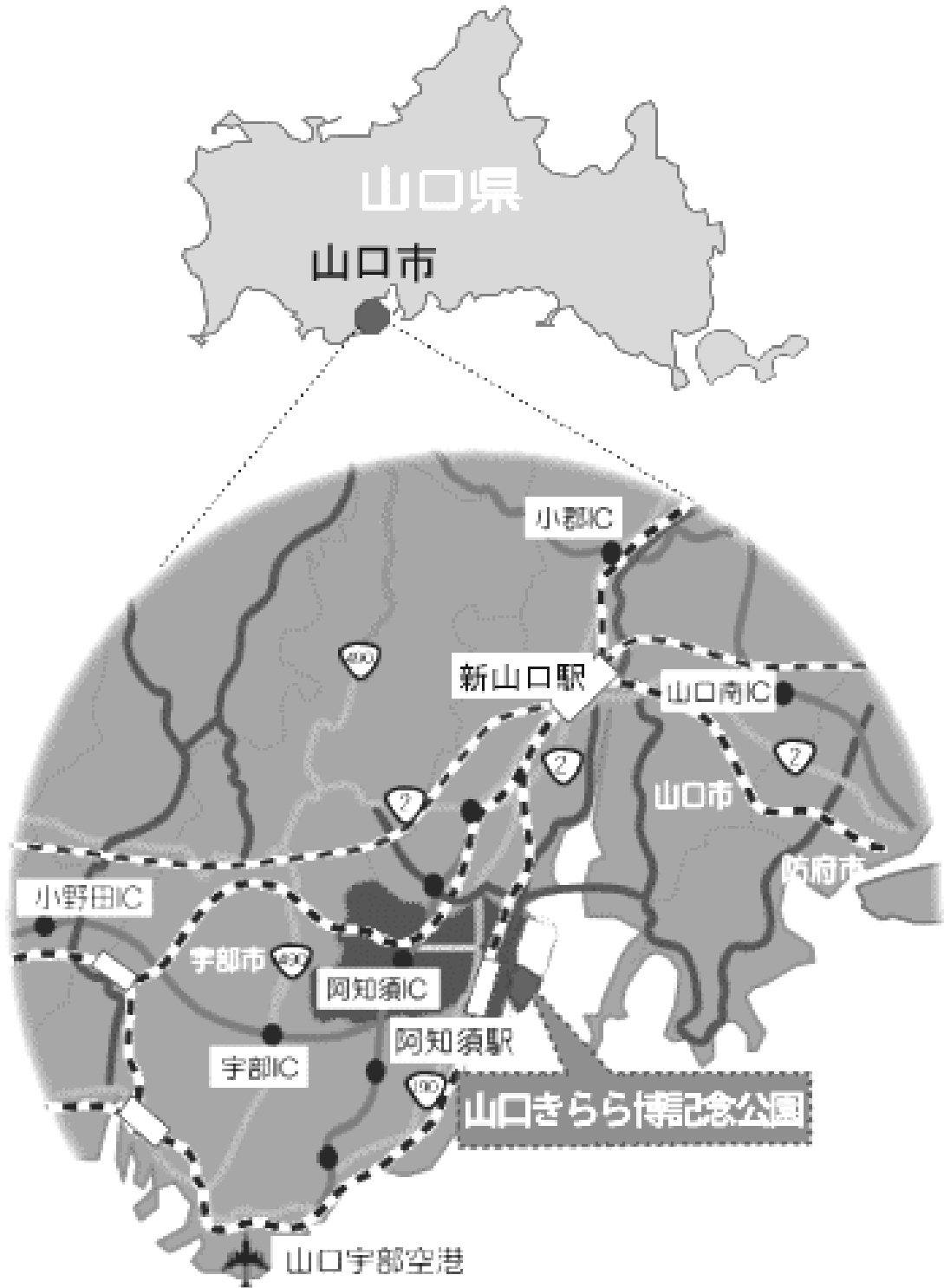
15. 会場までの交通事情および会場内道路について

- (1) 山口宇部空港から国道190号線経由 車で25分
- (2) JR山陽新幹線「新山口駅」から県道山口阿知須宇部線経由 車で15分
- (3) JR宇部線阿知須駅から徒歩30分

16. 取材問い合わせ先

- (1) 平成27年7月24日(金)まで
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟事務局 広報・出版課
〒113-8517 東京都文京区本郷1-34-3
TEL 03-5805-2903 FAX 03-5805-2901
e-mail: pr@scout.or.jp
- (2) 平成27年7月25日(土)から
第23回世界スカウトジャンボリー メディアセンター プレス班
TEL 080-3413-7811

第 23 回世界スカウトジャンボリー会場周辺地図



<参考>

世界スカウトジャンボリ一年表

| 回数 | 開催年月 | 開催国 | 参加人数 | 参加国数 | 日本からの参加数 |
|----|---------|-----------------------|--------|-------|----------|
| 1 | 1920.8 | イギリス(オリンピア) | 6,000 | 34 | 3 |
| 2 | 1924.8 | デンマーク(エルメルデン) | 5,000 | 32 | 32 |
| 3 | 1929.8 | イギリス(アローパーク) | 50,000 | 69 | 28 |
| 4 | 1933.8 | ハンガリー(ゲデロ) | 25,092 | 33 | 10 |
| 5 | 1937.8 | オランダ(フォーゲレンザンク) | 27,000 | 54 | 11 |
| 6 | 1947.8 | フランス(モアソン) | 24,152 | 71 | 0 |
| 7 | 1951.8 | オーストリア(バドイスル) | 12,884 | 61 | 2 |
| 8 | 1955.8 | カナダ(ナイアガラ・オン・ザ・レイク) | 11,139 | 71 | 14 |
| 9 | 1957.8 | イギリス(サトンパーク) | 31,426 | 82 | 22 |
| 10 | 1959.8 | フィリピン(マッキンリンパーク) | 13,000 | 45 | 520 |
| 11 | 1963.8 | ギリシャ(マラトン) | 11,398 | 89 | 138 |
| 12 | 1967.8 | アメリカ(ファラガット州立公園) | 12,011 | 105 | 320 |
| 13 | 1971.8 | 日本(朝霧高原) | 23,758 | 87 | 7783 |
| 14 | 1975.8 | ノルウェー(リリハマー) | 15,292 | 94 | 141 |
| 15 | 1983.7 | カナダ(カナナスキス) | 13,500 | 117 | 42 |
| 16 | 1987.12 | オーストラリア(カタラクトスカウトパーク) | 14,634 | 98 | 548 |
| 17 | 1991.8 | 韓国(雪岳山) | 19,083 | 135 | 2675 |
| 18 | 1995.8 | オランダ(ドロンテン) | 29,060 | 166 | 1236 |
| 19 | 1998.12 | チリ(ピカルキン) | 31,534 | 158 | 227 |
| 20 | 2002.12 | タイ(サッタヒーブ) | 24,000 | 147 | 1250 |
| 21 | 2007.7 | イギリス(ハイランズパーク) | 40,000 | 143 | 1510 |
| 22 | 2011.7 | スウェーデン(クリスチャン スタード) | 40,061 | 146 | 966 |
| 23 | 2015.7 | 日本(きらら浜) | 34,000 | 約 150 | 6,700 |

各種申請書式

様式 1 : プレスカード交付申請書

(一般取材用・大会期間中 行啓日を除き有効)

様式 2 : 駐車証交付申請書

様式1

プレスカード交付申請書

(一般取材用・大会期間中 行啓取材を除き有効)

平成27年7月 日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 木村公一行

社名：

代表者名： 印

住所：

TEL：

FAX：

Eメール：

メディアの種別：新聞、通信、テレビ、ラジオ、雑誌、映画

その他（ ）

取材予定日： ____月 ____日（____）

下記の者（計 ____人）について、プレスカードの交付を申請します。

| No. | 氏名 | 年齢 | 職務内容 | 備考 | (日本連盟記入) 認証No. |
|-----|----|----|------|----|-------------------|
| 1 | | | | | |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |
| 6 | | | | | |
| 7 | | | | | |

7月24日（金）必着で下記まで申請してください。
〒113-8517 東京都文京区本郷1-34-3
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 広報・出版課 宛
TEL 03-5805-2903 FAX 03-5805-2901

様式 2

駐車証交付申請書

平成 27 年 7 月 日

公益財団法人ボーイスカウト日本連盟
事務局長 木村公一 行

社名：

代表者名： 印

住所：

TEL：

FAX：

Eメール：

メディアの種別：新聞、通信、テレビ、ラジオ、雑誌、映画

その他（ ）

下記の車両について、駐車証の交付を申請します。

取材用、 中継用、 その他（ ） （いずれかに○）

車種名： _____

車 番： _____ 運転者氏名： _____

車両入場予定時間： ____月 ____日（ ____ ） ____： ____ ~ ____： ____

※中継車の場合は、駐車希望場所、日程等ご記入ください。

取材希望日時： ____月 ____日（ ____ ） ____： ____ ~ ____： ____

7月24日（金）必着で下記まで申請してください。
〒113-8517 東京都文京区本郷1-34-3
公益財団法人ボーイスカウト日本連盟 広報・出版課 宛
TEL 03-5805-2903 FAX 03-5805-2901